

Event

町会のイベントについて

年間を通じて、新年会、夏休みのラジオ体操、盆踊り大会、映画会、三田春日神社のお祭り、防災訓練、バスハイク、餅つき大会、歳末夜警などがあり、町会の各部が協力して運営しています。

主な町会行事の御紹介

※ 日程や詳細は町会の掲示板のポスターで御確認ください

●ラジオ体操（場所は第二会館前のプレイロット）

近隣の町会では、1～2週間程度の期間で行われるのが普通ですが、豊岡町のラジオ体操はちょっと違います。7月中旬から8月31日まで（お盆期間の1週間ほどはお休み）の長期間実施しています。毎日50～100人が集まり早朝から賑わいます。最終日には、参加者全員にプレゼントを配布することが定例になっていて、とても人気の高い行事です。

●盆踊り（8月上旬）

毎年、大勢の人で賑わう恒例の行事です。町会役員だけでなく、一般の町会員の御協力で色々な夜店が出て、長蛇の列ができます。売り切れ御免なので、早めに御来場ください。子供たちには、金魚すくい等が大人気です。都会のド真ん中に和太鼓が響き渡る豊岡町の盆踊りに是非、御参加ください。

●お祭り（三田春日神社例大祭、9月上旬）

豊岡町会最大のイベントが、この三田春日神社例大祭で、宵宮、例大祭と二日間にわたって行われます。宵宮は神様をお迎える「神聖な儀式」なので、賑やかではないのですが、子供たちの為に楽しいイベントを用意しています。翌日の午前中、子供たちのひく山車が、豊岡町をグルリと一周することから祭りは始まります。お昼過ぎからは、子供たち中心の小神輿、そして大きな大神輿が出発し、町内をゆっくりと練り歩きます。子供用に土産も用意されていますので、是非、家族で御参加ください。

●餅つき大会（冬場に1回）

町会イベントの定番のひとつが餅つき大会です。午前中から始まりますが、お昼過ぎには、お餅も全部なくなってしまうほど人気がありますので、早めに御参加ください。会場は、第一会館もしくは第二会館前のプレイロットです。



●歳末夜警（12月）

子供にも大人にも大人気で年々参加者が増えています。夜回りの後、毎日、全員に配られるラーメンのお土産が人気の秘密です。毎年12月20日前後から30日までの約10日間実施します。最終日、子供達には皆勤賞などの表彰や、豪華なお土産がありますので是非、御参加ください。

●バスハイク（1年に1回）

実施月は決まっていますが、10月から2月の間に行います。その時々的人气スポットにチャーターバス1～2台で行きます。料金が格安なのも人気の理由です。詳細はポスターに掲示しますので、お見逃しのないようお願いいたします。

●防災イベント（適時）

東日本大震災が発生した3月11日を忘れてはいけない、という意味で3月に町会主催の防災イベントを行いますが、マンションを対象にした防災会議など、年間を通して適時実施しています。また、近隣の町会で組織されている防災協議会主催の避難訓練もありますので是非、御参加ください。

お祭りについての豆知識

●三田春日神社について

西暦 958 年に藤原正房卿が大和国（奈良県）より武蔵国（東京）へ国司として任国の折に、藤原氏の祖先の神である「天児屋根命」を奈良春日大社より勧請奉斎したことにより始まり、都内最古の神社として今も多くの信仰を集めています。「学問と平和の守護神」といわれているそうですよ。

●豊岡町の大神輿のお話

豊岡町の大神輿は、春日神社の御神紋である「菱藤の紋様」が入っている「ハツ棟型二重勾欄造り」で二尺八寸、神輿としては、かなり大型の部類に入ります。大正六年（1917 年）に浦安の神輿職人の手によって製作されたものとされていますが、作者は不詳だということです。当時の豊岡町の有志が寄付を募って完成する事ができたのですが、製作費は、現在のお金に換算して三千万とも五千万ともいわれています。そして完成した時には浦安から船に乘せられ、江戸川、東京湾を通り、古川をのぼって赤羽橋まで運ばれたそうです。関東大震災や東京大空襲からも無事に残ったこの大神輿は、もう二度と製作することのできない「非常に価値のある神輿」と高く評価されています。町会には他に「小神輿」や「山車」もあり、子供たちに人気があります。